

添付資料 6-4 南側広場サイン計画

レストラン施設新築その他工事

1)表示基準

■タイプフェイス

- ・サイン上に使用する書体は下記に示す指定のものを基本とする。
- ・言語は、和文・英文・中国語(簡体字)・韓国語の4ヶ国語併記を基本とするが、サインの表示面に制限がある場合や、情報の重要度など、状況に応じて和文・英文のみの2ヶ国語併記も採用する。

【和文：MT たづがね角ゴシック】

【英文・数字：Helvetica Neue】

【中国語 簡体字：兰亭黑-簡】

福岡市博物館

FUKUOKA CITY MUSEUM

福岡市博物館

ふくおかはくぶつかん

fukuoka city museum

フクオカシハクブツカン

0123456789

福岡市博物館

FUKUOKA CITY MUSEUM

ふくおかはくぶつかん

fukuoka city museum

【韓国語：Apple SD 산돌고딕 Neo】

フクオカシハクブツカン

0123456789

후쿠오카시 박물관

■ピクトグラム

- ・共用性の高い表示においては、文字や漢字が読めない利用者やユニバーサルデザインを考慮し、オリジナルのピクトグラム(図記号)を使用する。
- 詳細については監督員との協議の上、決定とする。

■ロゴマーク

- ・ロゴマークの展開に当たっては「福岡市博物館 ビジュアル アイデンティティ システム」に基づくものとする。

2)材料組成基準

- ・鉄鋼材：SS400(錆止塗装)とする。
- ・ステンレス材：SUS304 とする。
- ・塗料：フッ素系塗料とする。室内環境配慮型／F☆☆☆☆とする。
- ・粘着剤／接着剤：室内環境配慮型／F☆☆☆☆とする。
- ・アクリル樹脂材：全て糸面取りを施すものとする。
- ・マーキングフィルム：ポリ塩化ビニルフィルムとし、垂直使用にて5年以上とする。
- ・インクジェット出力シート：褪色・耐候性を考慮し、油性インク対応とし、UV カットラミネート加工仕上とする。

3)実施(施工)基準

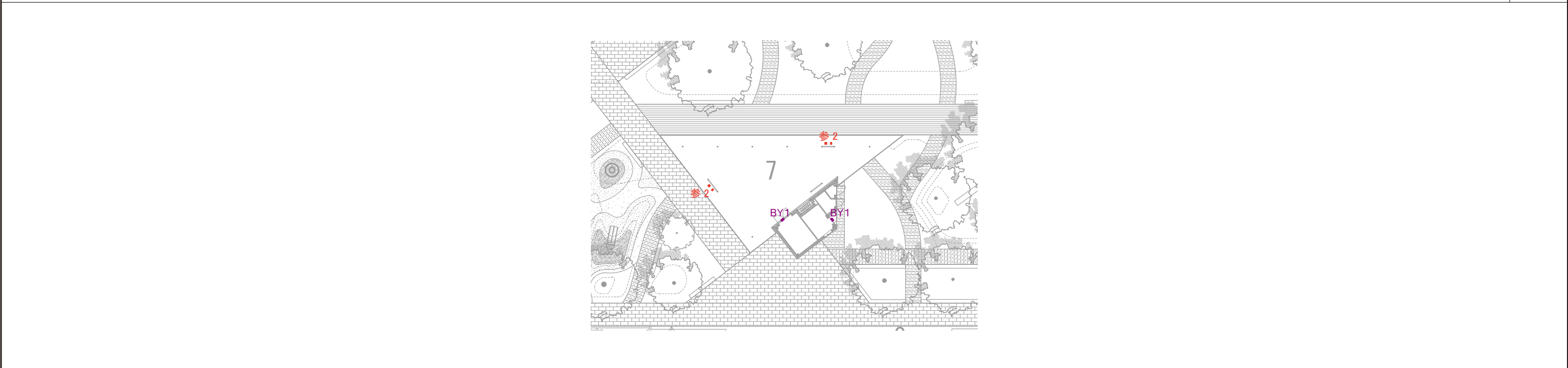
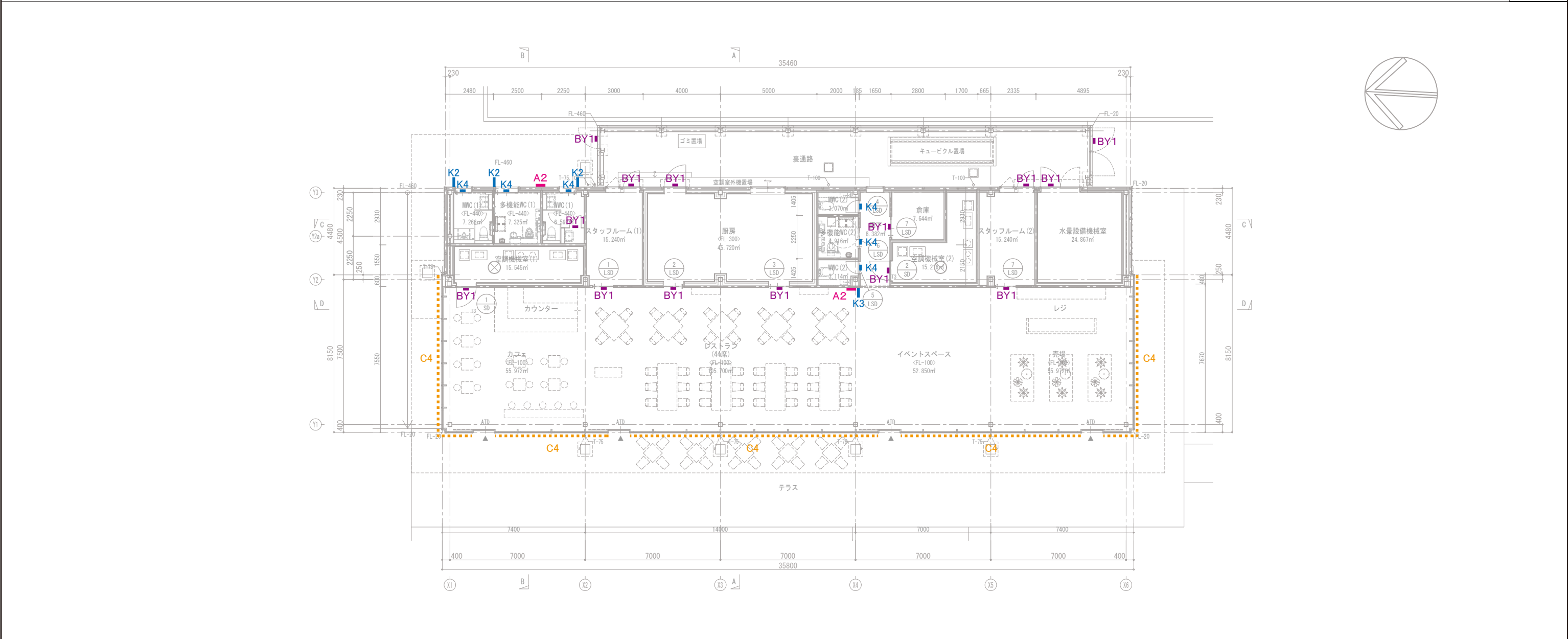
- ・本サイン工事の施工者は当該工事と同種又は類似工事に関する相当の実績を有すること。
(例：博物館・美術館などの文化施設の実績)
- ・施工に先駆け、必要に応じた協議・確認を行い、監督員の総意承諾を得ることとする。
- ・いずれの工法においても、施工図を作成し、監督員の承諾を得ることとする。
- ・サイン表示内容については、版下原稿を作成し、監督員との協議・確認の上、承諾を得ることとする。
- ・原寸等の原稿は、監督員と協議の上、工事内において対応すること。
- ・使用する材料および仕上・色彩等については、見本を提出の上、監督員の承認を得ることとする。
- ・サイン取付位置については、あらかじめ総合図および各図面上にて別途工事との調整を行い、監督員との協議・確認の上、承諾を得ることとする。
- ・サイン用の一次側電源は電気設備工事(タイマー・スイッチなどを含む)とし、接続工事以降、二次配線からをサイン工事とする。
- ・サイン用電源は電気設備工事にて独立回路を確保する。
- ・外照照明(サイン本体に組込むもの以外)は器具を含め電気設備工事とする。

4)グラフィック基準

- ・基本グラフィック開発を行い、各アイテムに展開し、監督員の承認を得ることとする。
- ・基本グラフィックをもとに版下原稿の作成を行うこととする。
- ・上記の内容に関わる費用は施工費に含むものとする。
- ・版下はデジタル原稿とし、Adobe illustrator で作成すること。またデータは施工後5年間保管すること。

記 号	符 号	名 称	南側 広場	レストラン 施設	交流 施設	備考
	A1	総合案内サイン(自立式)	2	-	-	※本工事外
	A2	トイレ触知サイン(壁付式)	-	2	-	-
	K1	欠番	-	-	-	※本工事外
	K2	トイレサインa(突出式)	-	3	-	-
	K3	トイレサインb(突出式)	-	1	-	-
	K4	トイレサインc(建具直付)	-	6	-	-
	BY1	バックヤードサイン(建具直付)	-	14	2	-
	Y1	誘導サイン	8	-	-	※本工事外
	G1	学習サインa(自立式)	2	-	-	※本工事外
	G2	学習サインb(床埋込)	1	-	-	※本工事外
	C1	注意・禁止サインa(自立式)	5	-	-	※本工事外
	C2	注意・禁止サインb(スパイク式)	20	-	-	※本工事外
	C3	注意・禁止サインc(床接着式)	2	-	-	※本工事外
	C4	衝突防止サイン(壁付式)	-	約 52m	-	-
	既1	既存 館名称サイン	1	-	-	※本工事外
	既2	既存 記念サイン	1	-	-	※本工事外
	参1	参考 シンボルサイン	1	-	-	※本工事外
	参2	参考 交流施設名称サイン(壁付式)	-	-	2	※参考・本工事外
	参3	参考 館名称サイン(自立式)	3	-	-	※本工事外

 株式会社 旭建設企画 旭建設企画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		課長	係長	係長	工事名称 福岡市博物館南側広場レストラン施設新築その他工事	種別 A
	総括 一級建築士 第372389号 田苗 聡					図面名 サイン特記事項/員数表	通し番号
	担当					設計番号 04658-010 作成日 R7. 3 縮尺 A1:1/- A3:1/-	501



	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	課長	係長	係長	工事名称 福岡市博物館南側広場レストラン施設新築その他工事
	総括 一級建築士 第372389号 田苗 稔 担当				図面名称 サイン姿図 設計番号 04658-010 作成日 R.7.3 縮尺 A1:1/ - A3:1/ -

南側広場整備工事

1)表示基準

■タイプフェイス

- ・サイン上に使用する書体は下記に示す指定のものを基本とする。
- ・言語は、和文・英文・中国語(簡体字)・韓国語の4ヶ国語併記を基本とするが、サインの表示面に制限がある場合や、情報の重要度など、状況に応じて和文・英文のみの2ヶ国語併記も採用する。

【和文：MT たづがね角ゴシック】	【英文・数字：Helvetica Neue】	【中国語 簡体字：☒亭黒-☒】
福岡市博物館	FUKUOKA CITY MUSEUM	福☒市博物☒
ふくおかしはくぶつかん	fukuoka city museum	
フクオカシハクブツカン	0123456789	
福岡市博物館	FUKUOKA CITY MUSEUM	
ふくおかしはくぶつかん	fukuoka city museum	【韓国語：Apple SD 산돌고딕Neo】
フクオカシハクブツカン	0123456789	후쿠오카시 박물관

■ピクトグラム

- ・共用性の高い表示においては、文字や漢字が読めない利用者やユニバーサルデザインを考慮し、オリジナルのピクトグラム(図記号)を使用する。
- 詳細については監督員との協議の上、決定とする。

■ロゴマーク

- ・ロゴマークの展開に当たっては「福岡市博物館 ビジュアル アイデンティティ システム」に基づくものとする。

2)材料組成基準

- ・鉄鋼材：SS400(錆止塗装)とする。
- ・ステンレス材：SUS304 とする。
- ・塗料：フッ素系塗料とする。室内環境配慮型／F☆☆☆☆とする。
- ・粘着剤／接着剤：室内環境配慮型／F☆☆☆☆とする。
- ・アクリル樹脂材：全て糸面取りを施すものとする。
- ・マーキングフィルム：ポリ塩化ビニルフィルムとし、垂直使用にて5年以上とする。
- ・インクジェット出力シート：褪色・耐候性を考慮し、油性インク対応とし、UV カットラミネート加工仕上とする。

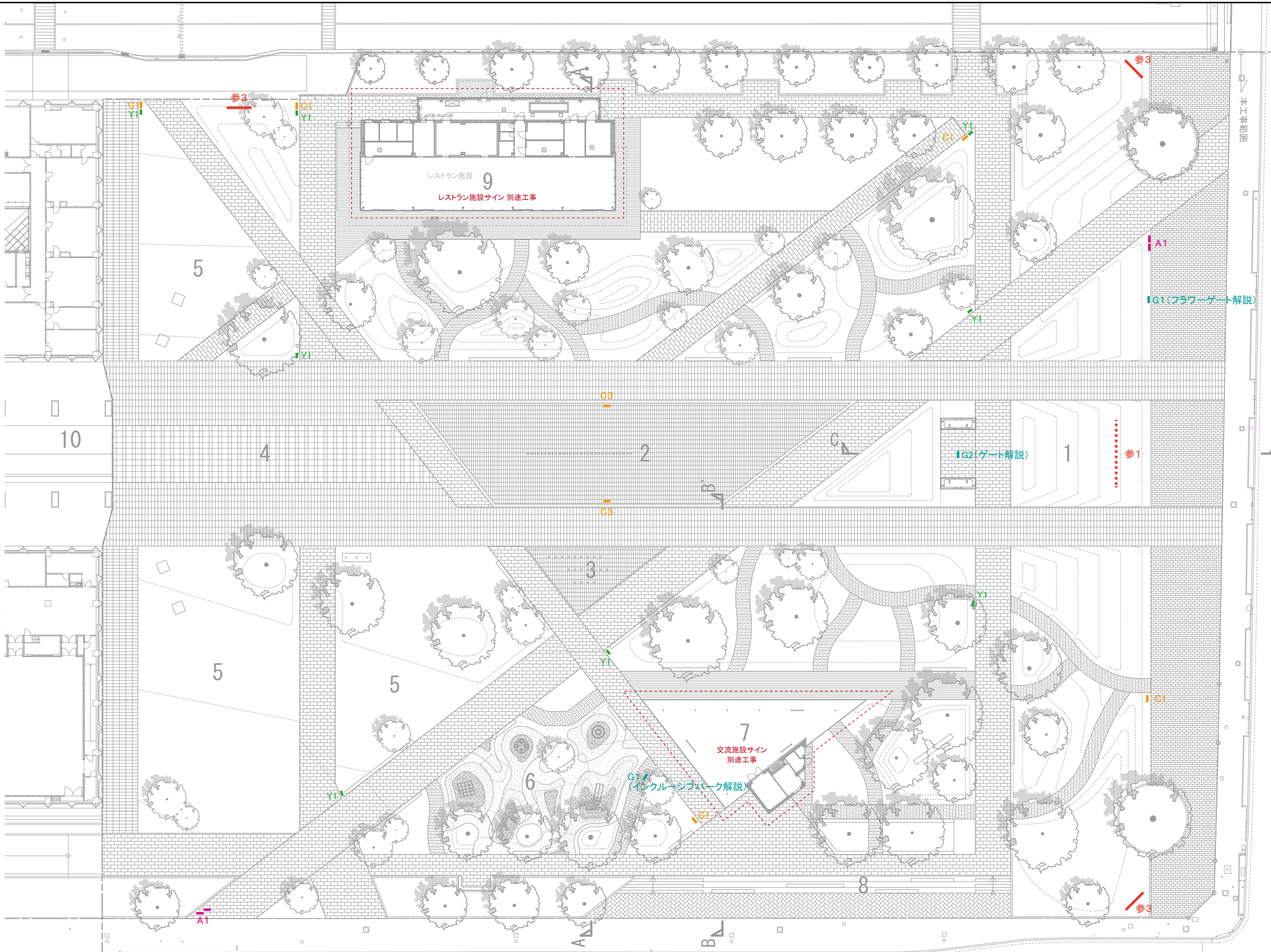
3)実施(施工)基準

- ・本サイン工事の施工者は当該工事と同種又は類似工事に関する相当の実績を有すること。
(例：博物館・美術館などの文化施設の実績)
- ・施工に先駆け、必要に応じた協議・確認を行い、監督員の総意承諾を得ることとする。
- ・いずれの工法においても、施工図を作成し、監督員の承諾を得ることとする。
- ・サイン表示内容については、版下原稿を作成し、監督員との協議・確認の上、承諾を得ることとする。
- ・原寸等の原稿は、監督員と協議の上、工事内において対応すること。
- ・使用する材料および仕上・色彩等については、見本を提出の上、監督員の承認を得ることとする。
- ・サイン取付位置については、あらかじめ総合図および各図面上にて別途工事との調整を行い、監督員との協議・確認の上、承諾を得ることとする。
- ・サイン用の一次側電源は電気設備工事(タイマー・スイッチなどを含む)とし、接続工事以降、二次配線からをサイン工事とする。
- ・サイン用電源は電気設備工事にて独立回路を確保する。
- ・外照照明(サイン本体に組込むもの以外)は器具を含め電気設備工事とする。

4)グラフィック基準

- ・基本グラフィック開発を行い、各アイテムに展開し、監督員の承認を得ることとする。
- ・基本グラフィックをもとに版下原稿の作成を行うこととする。
- ・上記の内容に関わる費用は施工費に含むものとする。
- ・版下はデジタル原稿とし、Adobe illustrator で作成すること。またデータは施工後5年間保管すること。

記 号	符 号	名 称	南側 広場	以テシ 施設	交流 施設	備 考
	A1	総合案内サイン(自立式)	2	-	-	※2台で1セットとする
	A2	トイレ触知サイン(壁付式)	-	2	-	※本工事外
	K1	欠番	-	-	-	※本工事外
	K2	トイレサインa(突出式)	-	3	-	※本工事外
	K3	トイレサインb(突出式)	-	1	-	※本工事外
	K4	トイレサインc(建具直付)	-	6	-	※本工事外
	BY1	バックヤードサイン(建具直付)	-	14	2	※本工事外
	Y1	誘導サイン	8	-	-	-
	G1	学習サインa(自立式)	2	-	-	-
	G2	学習サインb(床埋込)	1	-	-	-
	C1	注意・禁止サインa(自立式)	5	-	-	-
	C2	注意・禁止サインb(スパイク式)	20	-	-	-
	C3	注意・禁止サインc(床接着式)	2	-	-	-
	C4	衝突防止サイン(壁付式)	-	約 52m	-	※本工事外
	既1	既存 館名称サイン	1	-	-	※本工事に含む
	既2	既存 記念サイン	1	-	-	※本工事に含む
	参1	参考 シンボルサイン	1	-	-	※参考・本工事外
	参2	参考 交流施設名称サイン(壁付式)	-	-	2	※本工事外
	参3	参考 館名称サイン(自立式)	3	-	-	※参考・本工事外



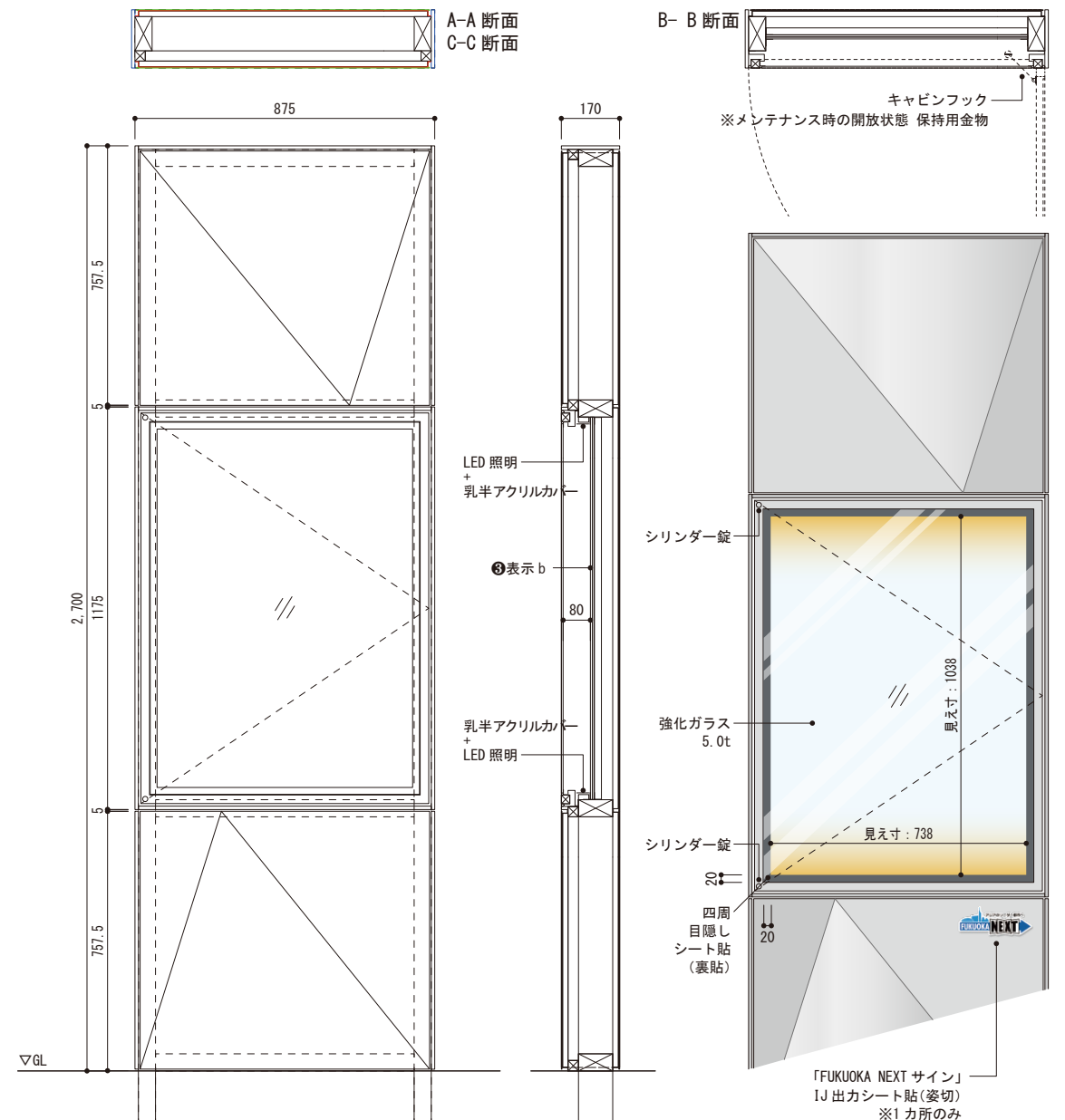
※C2 注意・禁止サインbの配置については協議の上、適宜配置とする



一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括
担当

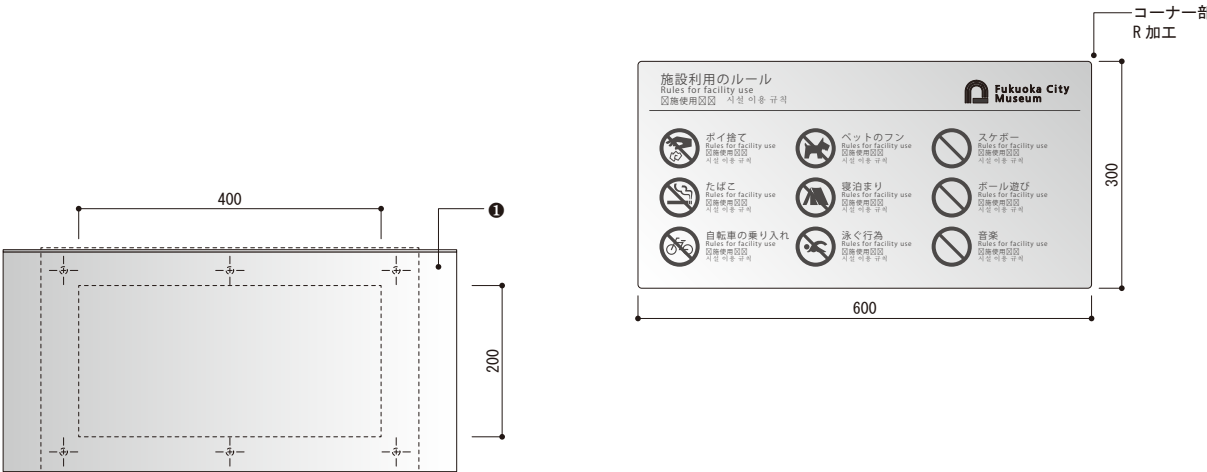
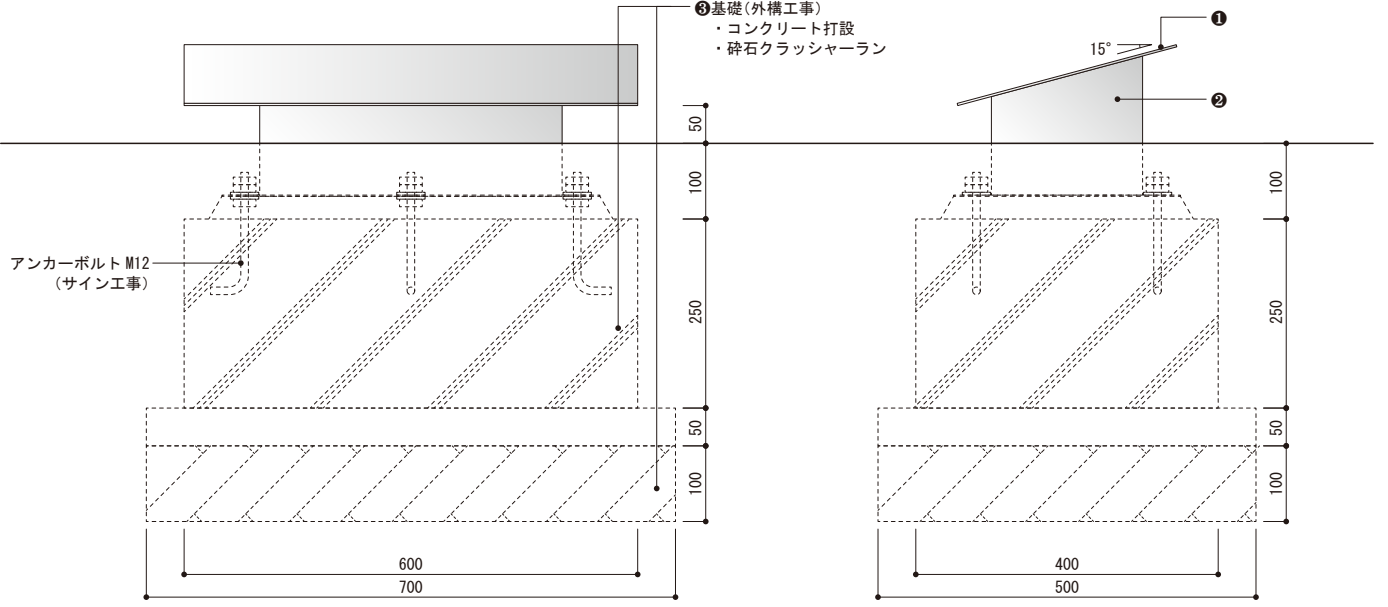
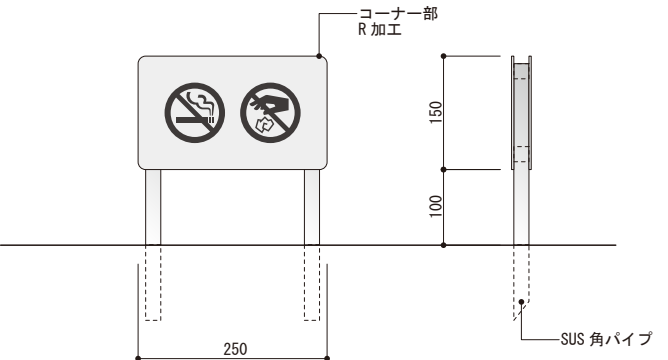
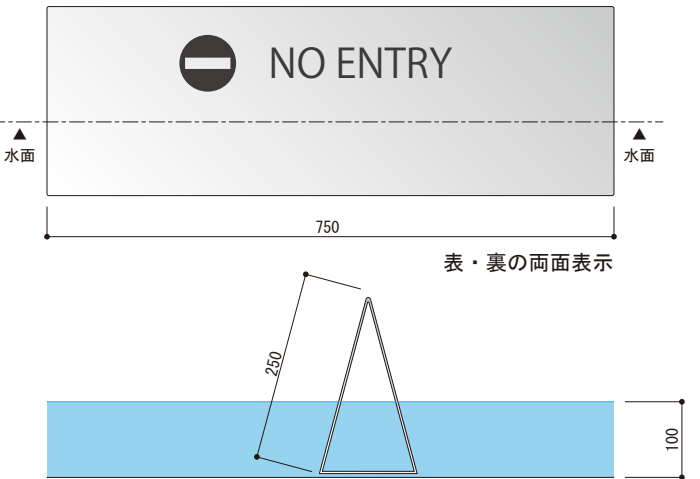
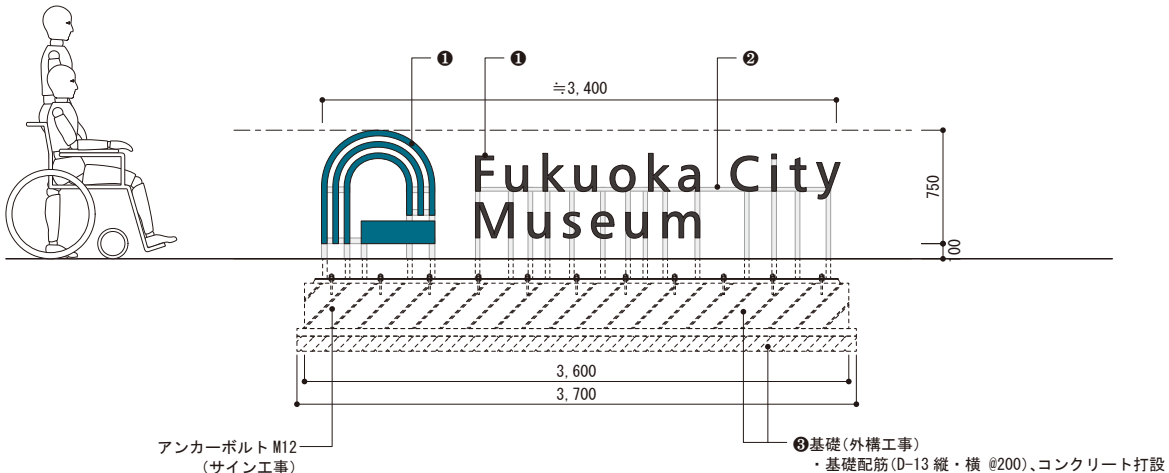
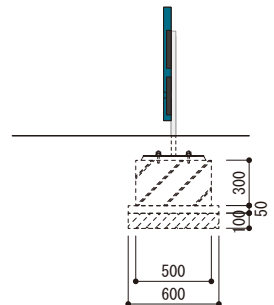
工事名称 福岡市博物館 南側広場整備工事		種別	
図面名 南側広場 サインプロット図		通し番号	
図面番号 04658-010	作成日 R7. 3	縮尺 A1:1/250 A3:1/500	---

②表示 a : アルミ複合板下地 IJ 出力シート貼(押縁にて筐体内部に取付) ⑤基礎 : 外構工事
③表示 b : ソフトベニヤ下地 掲示クロス貼(マグネット・画鋲 両用)
④表示 c : “ マーク・福岡市博物館 ” : SUS 3.0t 切文字加工 焼付塗装仕上(2 色)
“ Fukuoka City Museum ” : マーキングフィルム貼



※LED 照明
参考商品：TYGA 3D BAR(製品型番：F-TY3C-7020-8D)
(1列あたり3ユニット×上下2ヶ所×2台=計12ユニット)

Y1	誘導サイン	S=1/20	G1	学習サインa(自立式)	S=1/10	G2	学習サインb(床埋込)	S=1/10
①本体：St 角パイプ 40×40 溶融亜鉛メッキ処理の上、塗装仕上 アルミ複合板 t3.0の上、IJ 出力シート貼(両面) ②基礎：外構工事 <正面> ※背面も同じ仕様 コーナー部 R 加工 300 1,200 46 ① ②基礎(外構工事) ・基礎配筋(D-13 縦・横 #200) コンクリート打設 ・砕石クラッシャーラン アンカーボルト 4-M12 (サイン工事) 200 250 100 50 600 700 <側面>			①本体：SUS3.0t 鏡面仕上の上、エッチング色差加工＋クリア塗装 ②本体：SUS1.5t HL 仕上の上、弁当箱加工＋クリア塗装 ③基礎：外構工事 400 200 ① ③基礎(外構工事) ・コンクリート打設 ・砕石クラッシャーラン アンカーボルト M12 (サイン工事) 50 100 250 50 100 600 700 600 300 ① ② 15° 50 100 250 50 100 400 500			①本体：SUS5.0t パイプレーション仕上の上、 エッチング色差加工＋クリア塗装、 裏面スタッドピン加工 ②下地：サイン工事 コーナー部 R 加工 200 600 ① ②下地コンクリート ワイヤーメッシュφ6 #100(サイン工事) スタッドピン インター ロッキング 砂敷 ※インターロッキング 舗装のモジュールに合わせて寸法調整のこと		
参1	参考 シンボルサイン				S=1/50			
①本体：SUS 箱文字 d200 焼付塗装仕上(連結部：d100 SUS 鏡面仕上) ②支柱：SUS パイプφ89.1×3 鏡面仕上(マーク部)、SUS パイプφ50.8×3 鏡面仕上(英文字部) ③基礎：外構工事 1,000 ≒2,950 ≒1,450 ≒2,950 ①本体：SUS 箱文字 d200 焼付塗装仕上 連結部：d100 SUS 鏡面仕上 ②支柱：SUS パイプφ89.1×3 鏡面仕上(マーク部) 支柱：SUS パイプφ50.8×3 鏡面仕上(英文字部) ①本体：SUS 箱文字 d200 焼付塗装仕上 連結部：d100 SUS 鏡面仕上 ③基礎(外構工事) ・基礎配筋(D-13 縦・横 #200)、コンクリート打設 ・砕石クラッシャーラン 1,000 500 1,000 500 250 400 100 10,100 10,200 1,300 1,400 アンカーボルト 4-M16(サイン工事) ※本工事対象外								
AXS 株式会社 建築設計 一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 総括 担当					工事名称 福岡市博物館 南側広場整備工事 図面名 サイン姿図 (2) 設計番号 04658-010 作成日 R7. 3 縮尺 A1:1/ - A3:1/ - 種別 通し番号 ---			

C1	注意・禁止サインa(自立式)	S=1/10	C2	注意・禁止サインb(スパイク式)	S=1/10	C3	注意・禁止サインc(床接着式)	S=1/10
①本体：SUS3.0t 鏡面仕上＋クリア塗装の上、エッチング色差加工 ②本体：SUS1.5t HL 仕上＋クリア塗装の上、弁当箱加工 ③基礎：外構工事  			①本体：SUS 角パイプ HL+ アルミ複合板の上、IJ 出力シート貼(両面) 			①本体：SUS3.0t パイプレーション仕上の上、エッチング色差加工＋クリア塗装  ※水盤底部へ接着固定とする		
既1	既存 館名称サイン	-	既2	既存 記念サイン	-			
既存サイン取り外しの上、指定場所へ引き渡しのこと  ※解体工事の際に対応のこと			既存サイン(SUS プレート部のみ)取り外しの上、指定場所へ引き渡しのこと  ※解体工事の際に対応のこと					
参3	館名称サイン(自立式)	S=1/50						
①本体：SUS 箱文字 d50 焼付塗装仕上(2色) ②下地：SUS 角パイプ 焼付塗装仕上 ③基礎：外構工事  ※本工事対象外								
 株式会社 建築総合計画		一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 総括 担当		工事名称 福岡市博物館 南側広場整備工事 図面名 サイン姿図 (3) 設計番号 04658-010 作成日 R7. 3 縮尺 A1:1/- A3:1/- 種別 通し番号				